



学校だより

仙台市立川平小学校
平成22年2月25日
児童数 539人
NO. 14

まとめの3月，巣立ちの春

朝夕の寒さがゆるみ，春の到来を思わせる穏やかな日が続いています。校庭に出て遊ぶ子の数も少しずつ増えてきました。春の訪れは新たなスタートの時期でもあります。川平小学校の539人の子どもたちは，卒業や進級に向かってラストスパートに入りました。また，各教室からは，来週行われる6年生を送る会の時に演奏する曲のメロディーや呼びかけの言葉が聞こえてきます。



残り少なくなった日々を大切に，学習や生活のまとめをしっかりとしていきたいと職員一同考えております。

今月も，保護者の皆様と地域の方々のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



3月の行事予定

生活目標：「まとめをしっかりと！1年のしめくくりをしよう」
・校舎や教室をきれいに・学習のまとめをしっかりとする・1年を振り返る

日	曜	活動内容	日	曜	活動内容
1	月	朝会 委員会活動	17	水	給食最終日A ※時数回復日⑥
2	火	4時間授業 ※時数回復日①	18	木	給食最終日B (一部弁当日)
3	水	4時間授業 ※時数回復日②	19	金	第31回卒業式 1～4年休業日
4	木	4時間授業 ※時数回復日③	20	土	
5	金	6年生を送る会	21	日	春分の日
6	土		22	月	振替休日
7	日		23	火	給食最終日C (一部弁当日)
8	月	代表委員会	24	水	修了式 短縮4校時授業
9	火	中山中出前授業(6年)	25	木	
10	水	桜丘中出前授業(6年) ※時数回復日④	26	金	
11	木		27	土	
12	金	防犯子どもを守ろうデー	28	日	
13	土		29	月	離任式
14	日		30	火	
15	月	※時数回復日⑤	31	水	
16	火				

◎授業時数回復措置を次のように行います。よろしくお願いいたします。

- 3月 2日(火) ○2-1・2, 6-3(5時間授業) ○3-1, 4年, 5年, 6-1・2(6時間授業)
- 3日(水) ○2-1・2 (5時間授業) ○4年, 5-1・2(6時間授業)
- 4日(木) ○2-1・2 (5時間授業) ○4年, 5-1・2(6時間授業)
- 10日(水) ○4年, 5-1・2, 6-1・2(6時間授業)
- 15日(月) ○5-1・2, 6-1・2(6時間授業)
- 17日(水) ○4年, 5-1・2 (6時間授業)

◎給食回復措置(給食最終日の学級・学年は以下のとおりです)

- 3月17日(水) 1年, 2-1・3, 3年, 5-3, 6年
- 18日(木) 4-2, 5-1・2 (1年, 2-1・3, 3年, 5-3, 6年は弁当日)
- 23日(火) 2-2, 4-1・3 (左記以外の学級は弁当日)

【4月の主な行事】

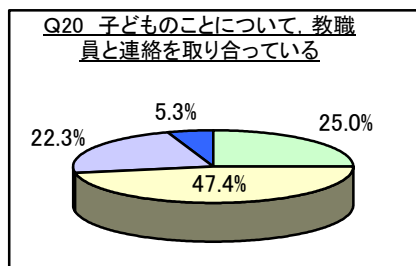
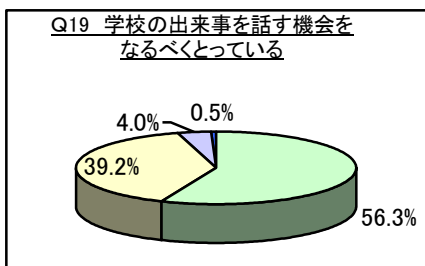
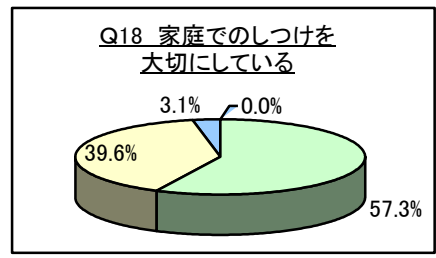
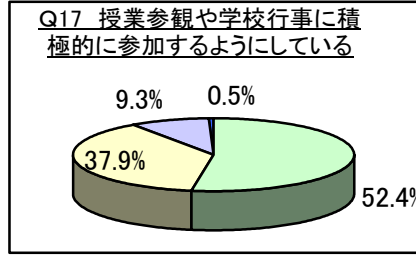
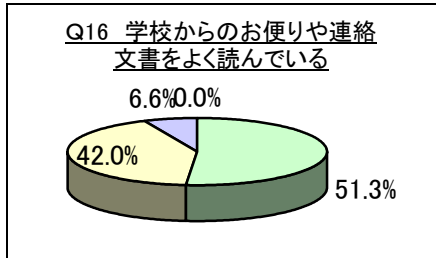
- 8日(木) 始業式・入学式
- 12日(月) 給食開始
- 13日(火) 交通教室(1・2年)
- 14日(水) 市標準学力検査
- 22日(木) 1年生を迎える会
- 27日(火) 授業参観・PTA総会・学級懇談会
- 30日(金) 春の遠足(1～3年)

特集 学校評価アンケート③ (保護者として編)

保護者対象学校評価

○実施日：12月4日～12月11日 ○対象者：川平小学校保護者、学校評議員
○回答者：228人(55%) ○学校評議員 7人

■ よく当てはまる ■ やや当てはまる ■ あまり当てはまらない ■ 当てはまらない



《栄養教諭による食育》

「保護者として」に関するアンケートでは、①学校の様子に関心をどれくらいおもちなのか(Q16, 17), ②お子さんと保護者の関わり(Q18, 19), ③学校との連携(Q20)をたずねました。

- Q16, Q17の問では、「当てはまる」という回答が90%を超えています。お便りに目を通したり、学校行事に参加したりしている方が多いことは、大変ありがたいことです。
- Q18, Q19については、「当てはまる」という回答が95%を超えました。「しつけ」や「コミュニケーション」は、家庭教育の根幹となるものです。子供たちを取り巻く環境は年々複雑になっています。誘惑や甘言に惑わされず自分で考え正しく判断し、しっかり行動できる子に育てていくために、これからもご家庭での声掛けをお願いいたします。
- 「当てはまらない」という回答が多かったのがQ20の問でした。「連絡を取り合わなくとも問題はない」「大丈夫」ということなのか、「学校と連絡を取っても」ということなのか不明ですが、学校はまだまだ敷居が高いところなのかと感じました。「連絡カレンダー」や「連絡帳」、「家庭訪問」「面談」「懇談会」など、学校と家庭とが連絡を取り合う機会や手立てはたくさんあります。お互いに何か起きてからではなく、普段から気兼ねなく連絡を取っていきたいものだなと考えております。

学校自慢④ 豊かな地域力を教育活動に 読み聞かせボランティア「ぐりの会」

川平小学校に、読み聞かせボランティア「ぐりの会」のみなさんが来ていただくようになってから7年になります。本校では、毎週金曜日の朝に10分間の読書タイムを設定しています。朝の時間に落ち着いて読書をする事で、脳を目覚めさせ、活性化させるとともに、読書の質と量を豊かにし、各教科の基礎となる「読む力」をはぐくむという願いを込めて始めたものです。

「ぐりの会」には、10数名の会員が所属しているそうです。毎週金曜日の読書タイムに、6～7名の方が交替で下学年の学級中心に読み聞かせをしていただいています。「ぐりの会」のみなさんが教室に来る日は、どの子ども今日どんな本を読んでくれるかなと心待ちにしています。

読み聞かせの研修や本の選書と、大変なご苦労をかけていますが、「子どもさんとの触れあいや子どもたちの笑顔、素直な感想などが何よりの励みです。」というお話をされていました。

メンバーの方は川平地区や中山地区にお住まいで、休日や放課後に子どもから、あいさつされるほど顔なじみになっています。これまで豊かな読書体験の支援をしていただいたことに心から感謝し、これからも、川平小学校のサポーターとして、末永く継続していただければと思います。



《「ぐりの会」読み聞かせ》